九州工業大学 情報工学部 知能情報工学科 2008 年度 卒業論文 概要

所属講座	知能情報メディア	指導教員	工大 知能 教授
学生番号	12345678	氏 名	九工大 太郎
論文題目	卒業論文,修士論文の概要および表紙のスタイルファイル - その構成と利用方法 -		

1 はじめに

このファイルでは、知能情報工学科 (情報科学専攻知能情報工学分野) の卒業論文及び修士論文概要スタイルファイルの使い方について説明する.

2 必要なファイル

概要作成に必要なファイルは,

personal.tex 個人データファイル

abst.tex 概要

Alabst.cls 概要クラスファイル

であり、また表紙作成に必要なファイルは、

cover1.tex 論文表紙

cover2.tex 論文中表紙

spine.tex 論文背表紙

AIcover.cls 表紙類クラスファイル

である. 基本的に、概要や表紙の作成には、

abst.tex, cover1.tex, cover2.tex, spine.tex

をコンパイルすればよい. 基本的には以下の 2 つのファイル

personal.tex
abst.tex

を加筆・修正することで、概要・表紙が作成できるようになっている。なお、表題を2行に分けたいときには、personal.texの題目の改行位置に\\を挿入すること。

修論の場合はクラスファイルオプション master を 指定し、

\documentclass[master]{Alabst}

あるいは

\documentclass[master]{Alcover}

などと修正したのち、コンパイルすること.

3 注意する点

本スタイルファイルで注意する点は以下の通りである.

1. 卒業論文における所属講座名は以下の通りである. なお、「講座」の「講座」は不要である.

- 知能数理学講座 篠原,馬被,石坂,坂本,下薗,瀬部,平田の 各研究室.
- 知能情報アーキテクチャ講座橋本, 吉田 (隆), 鵜林, 小出 の各研究室.
- 知能情報メディア講座 江島,遠藤,竹内,乃万,國近,中村,吉田 (香)の各研究室.
- 2. 基本的に通常の LaTeX と同じように利用できる. ただし, パッケージは最低限のものしか入れていないので, 必要に応じて abst.tex へ追加すること.
- 3. 見出しは section と subsection しか使えない.
- 4. baselineskip は変更しないこと.
- 5. 参考文献を加えてもよい. 使い方は通常通りで ある. 例えば, "LaTeX の参考書には [1, 2] があ る."

参考文献

- [1] 野寺隆志, 楽々LATEX (第 2 版), 共立出版, 1994.
- [2] 奥村晴彦,LATEX2 ε 美文書作成入門 論文作成から DTP まで自由自在 ,技術評論社,1997.